

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 R7.2.13

施設番号	66-0822
施設名	めぐみ保育園
施設所在地	豊島区池袋本町 4-1-14
法人名	社会福祉法人みのり愛の会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

絵の具遊び～五感で発見！自由に触れて描いてみよう！～

<テーマの設定理由>

<テーマに関する興味・関心>

前回の無制限遊びを思いのままに表現する楽しさに気づいた子どもたち。今回は、絵の具のみでどう表現するのか？子どもたちの可能性を最大限に引き出す。全身で楽しもう！！

2. 活動スケジュール

9：30開始。10個のバットに入った絵の具で巨大ロール紙に自由に表現をする。
紙が色で埋め尽くされたところでバットの中で2色の混ざり合いの変化を楽しむ。
紙は都度交換し、手足を使い無限に楽しむ。
筆や廃材を使用して、絵の具遊びを楽しむ。
最後に黒の模造紙を敷き、白い紙では表せない色の見え方や変化を楽しむ。
集合写真を撮り、シャワーをして終了。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

ホール全面に養生をし、ロール紙を敷く。店頭が起きないように養生テープで固定する。【準備物】
絵具8色(赤・黄・青・緑・紫・橙・桃・白)混合色(白×青・白×緑・白×紫)ローラー・廃材・梱包材スタンプ・水切りワイパー・黒白模造紙・雑巾・水を入れた盥・足拭きマット・カメラ・汚れてもよい服

一緒にスタンプ
しよう？ポコポコ
してるねえ！

虹みたーい！！



せんせい、みてみて、
お花みたいだよ！



ぼく、ごろごろし
てみたい、およい
でみたい！

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等）

絵の具に触れた瞬間、「冷たい！」という。恐る恐る真っ白い紙に絵具の付いた手を乗せるときれいに手型が付き、うれしくて何度も手を押し付けていた。

真っ赤な絵の具を紙に塗り込むTくん。絵具の感触を楽しんでいた。

とにかくすべてのバットに触ってみたいEくん。手のひらをつけて自分の手を確認し、次のバットへ。混ざっていく自分の手を見て「〇〇色になった！」と保育者に嬉しそうに見せる。

以前はあまり感触遊びが好きではなかったRちゃん。何色も付いた自分の手と保育者の手を重ねて、感触や色の混ざりを感じうれしそう。手のひらを合わせて嬉しそうだった。

模造紙一面に絵具がついた頃、慣れてきたこともあり、お友達や先生の腕や顔に絵具を付けてみるMくん。その後他児も参加し、友達と付け合ったり一緒に同じ場所で絵具をスタンプし、関りに広がりが見られた。

絶対に手を汚したくなかったRちゃんだったが、慣れてくると自らバットに手を入れたり、廃材を使って遊んでいた。「楽しい〜！」という声が聞こえた。

黒模造紙に絵具を垂らし、水切りワイパーで上からなぞると虹のように絵具が伸びた。

それを見た子どもたちは一斉に「虹みたーい！」と感動し、その後その上から自分たちの手を押し当てて絵具がつくことを楽しんでいた。

4. 振り返り 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

前回同様、制限なく遊ぶことで、保育者が予想をしない動き方、表現の仕方、発見が多く見られた。子どもたちはただ触れて楽しんでいるようにも見えるが、その中で見立てたり、感じたり言葉にすることができ、5感を使って表現力を引き出すことが出来ていると感じた。保育者との関わりも、いつもと違う特別感を味わったり、服を汚しても身体を汚してもよい環境で絵具を付け合ったり、手を合わせたりと密に関わることができ、子どもたちも満たされているように感じた。何度も繰り返すことで、苦手だった子も積極的に楽しむ姿が見られ、良かった。